

事業所名

児童支援センター「ひゅうまん」

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8年

3月

30日

法人（事業所）理念	私たちは、『あったらいいなあ』というサービスを提供すること。障がいがあっても『地域で暮らしたい』という思いを尊重することを念頭に置き、当事者やその家族のQOL（日常生活の質）の向上をめざしています。								
支援方針	様々な経験・活動、小集団活動や個別活動を通じ”好きな事””自信を持って行える事”が増えていくよう、色んな事にチャレンジしています。社会性や生活力が身に付くよう、また自分の居場所として、安心して過ごせるようアットホームな雰囲気です。								
活動時間	月～金	14時	00分	18時	00分	活動時間外 ○延長支援加算有 ○自立サポート有	送迎実施の有無	あり	(状況により、要相談)
	学校休業日	10時	00分	15時	00分				
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 睡眠や食事等を把握し生活リズムの安定を促す。生活リズムを整え、情緒の安定を図る。 友達と楽しく運動したり、たくさん動いてストレス発散や、適度な運動での適度な疲れにつなげ、質の良い睡眠、生活リズムの安定を促す。 衣服の着脱、排泄、食事など基本的な動作の獲得と向上(ADLの向上)を目指し、自信と自立を促す。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 前庭覚や固有覚や五感への刺激。 食事や活動時、日常生活の中での姿勢保持・体づくり・自分の体を意識出来るよう支援。 散歩や公園散策などの運動や日常動作の向上。 				<ul style="list-style-type: none"> 道具を使った創作活動や、箸・フォーク・スプーンなど上手に使う。 感覚の過敏や偏り、鈍麻にたいして感覚統合やクールダウンを取り入れながら安心して生活できるよう調整を図る。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 視覚、聴覚、触覚、味覚などいろいろな感覚を刺激しながら認知機能の発達を促す。 認知の偏りや個々の特性に配慮し、こだわりや偏食に対して支援。食事マナーの向上。 全体指示(スケジュール)や情報(視覚支援等)を得て行動できるよう支援。 				<ul style="list-style-type: none"> 曜日や時間、日付の概念の習得。 形や色、大きさや重さ、強さなどの概念理解に努める。 			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 物事と言葉が結びつくような様々な経験・体験を通して言語の習得や自発的な発語を促す。 集団活動の中での語彙力の向上。発信する力、自主性の向上。 話し言葉や文字、ジェスチャー等を通して自分の思いが発信、伝えられるよう支援。 				<ul style="list-style-type: none"> あいさつや日常会話の習得。 話し合いの場を設け、伝える・受け取る練習を行う。 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他者を意識し、人との関わりや関係を意識し、信頼関係が築けるよう支援する。 ルールのある遊びや、集団活動・協同遊び等を通して社会性や対人関係を意識し、生活出来るよう支援を行う。 				<ul style="list-style-type: none"> 活動や集団の中で役割を持ち、他者を意識した言動、行動を促す。 調理活動や軽作業などを通して、将来への自立や就労に繋がるような支援を行う。 外出を行い初対面・他者との関わりを経験する。 			
家族支援	保護者や兄弟姉妹との関わり方、家庭での困りごと、将来の心配事など、定期的な面談を実施しています。定期的な面談以外でも、随時相談援助を行っています。連絡ノートやメール・LINE、電話での相談も随時対応しています。				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 相談員を交えて児童発達支援事業所や保育園、幼稚園との移行支援会議に参加しています。 卒後の事業所側から要望があれば提供を行い、必要に応じて移行支援会議に参加しています。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 併用事業所や学校、病院等との連携を図り、情報共有や支援方法、環境調整などを行っています。 相談支援事業所や行政との連携、情報共有を行っています。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 定期的な内部研修や、外部研修の情報提供を行っています。 虐待防止、身体拘束等の内部研修を実施しています。 法人、事業所の運営に関わる資格習得研修に参加しています。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 発達に合わせた調理活動、創作活動、運動活動 将来を見据えた社会的スキルの習得、日常動作の向上、ADLの向上 社会資源を活用した社会体験や経験、買い物体験（外出活動）、交通ルールやマナーの習得 								